

ICTを活用した児童の安全見守り

<事業概要>

- ◆ ICタグ（電子タグ）を児童に配布するとともに、校門をはじめ、町の要所にICタグリーダ（読み取り機）を設置
- ◆ 地域の学校、警察、民間ボランティア等が連携して、ICタグ（電子タグ）を活用して、通学児童の見守り（移動情報の記録、閲覧など）を実施

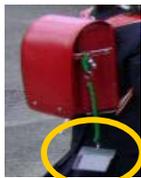
<効果>

- ◆ ICタグの設置・工事をはじめ、見守りシステムによる児童の見守り（移動情報の確認等）を行う地域の人材が不可欠となる（＝雇用創出）
- ◆ 地域の関係者が協力して、児童見守りを行うことにより、地域の安心・安全の確保を実現

児童（通学路）



校門、関係機関（※）等に
タグリーダ（読み取り機）を設置



ランドセルに付けた電子タグ（左）と設置したリーダ（右）



位置
&
写真

地域コミュニティ活性化
安心・安全まちづくり

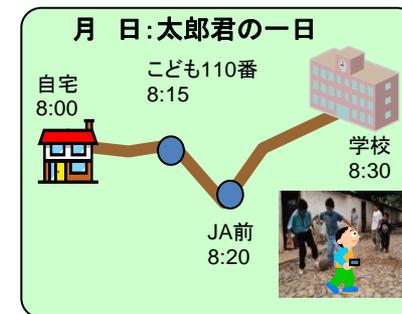
ICTを活用したタグと、学校、関係機関等による街ぐるみの子供の見守り



見守りシステム

子供
行動
日記

保護者（自宅ほか）



移動履歴・写真の表示

メールで通知

太郎君は
○時××分に
▲▲▲を通過
しました。



* 児童等が犯罪に遭いそうになった場合等に避難できる、警察、民間ボランティアの家や事業所